

Ⅱ 特別会計事業報告

平成20年4月 1日から

平成21年3月31日まで

平成16年10月に制定された「長野県ふるさとの森林づくり条例」の基本理念である「県民総参加」を念頭に、「緑の募金」運動を積極的に展開し、森林づくりと緑づくりの大切さの普及啓発に努めました。

また、4月1日から5月31日までの「緑化推進特別強調月間」を中心に緑を守り育てる緑化意識の高揚に努めました。

更に、昨年に引き続き「緑の募金による公募事業」を広く周知し、地域における自発的な森林づくりや身近なみどりづくり、森林環境教育などの活動を推進しました。

募金推進の環境は、景気の急速な悪化、市町村合併や長野県森林づくり県民税など大変厳しい状況にもかかわらず、各地区緑化推進団体や市町村をはじめ多くの皆様のご努力により、募金総額は86,098千円と、対前年比97.5%の成果を達成することができました。

(詳細は別紙による)

1 緑の募金地区事業

(1) 森林整備支援

森林整備に対する県民の意識の向上と理解を深めるため、森林整備に要する苗木・作業用具の購入、指導者の謝金、傷害保険等の経費に対して交付金を交付し、植栽、下刈、枝打ち、除間伐など実施した。

(2) 森林整備講演会・研修会等

森林づくりの重要性、地球温暖化防止に係わる森林の役割等を周知させるため、各地区で行われた講演会・研修会の開催に要する会場使用料、資料代、資材購入、講師謝金、傷害保険等の経費及び山火事防止の広報活動、松くい虫予防活動等に交付金を交付した。

(3) 学校緑化

学校校内環境の緑化、学校林の整備等のため、苗木や作業用具の購入、指導者謝金等の経費に交付金を交付した。

(4) 公園等公共施設の緑化

公園、公民館、福祉施設等の公共施設の環境緑化を図るための苗木購入、作業用具購入、指導者謝金等の経費に交付金を交付した。

実施箇所数 185箇所 苗木本数 16,745本(モミジ、シラカバ、ドウダ
ンツツジ、サツキ、ハナモモ、サクラ等)

(5) 苗木配布

生活環境の緑化や緑に関心を持ってもらうことを推進するため、県下各地で緑化木頒布会等が開催され、苗木等の購入経費に交付金を交付した。

苗木配布箇所数 111箇所 配布本数 57,237本（ツツジ、ツバキ、ハナミズキ、シャクナゲ、キンモクセイ、ブルーベリー、モミジ等）

（6）植樹・育樹祭等行事

森林づくりに対する意識や緑を守り育てる緑化意識の高揚に努め、積極的に緑づくりへの参加を促進するため、地区緑化推進団体や、市町村等で行う植樹・育樹祭等行事の開催に必要な経費に交付金を交付した。

植・育樹等行事 30会場 苗木本数 14,555本（クヌギ、コナラ、ヒノキ、ケヤキ、サクラ、ミズナラ、ヤマボウシ、ミツバツツジ等）

（7）林業関係コンクール等の開催

森林・林業のPR及び緑化思想の普及啓発を図るための各種コンクール及び緑化功労者の表彰式等、県下10会場で行われ、その開催に係わる経費に交付金を交付した。

（8）みどりの少年団育成

次代を担う少年たちを自然とのふれあいを通じて、緑を愛し育てる心を養い、人間性豊かな健康で明るい子供達に育てるため、県下176団（新規結成9団）のみどりの少年団が実施した森林・環境緑化等の学習実践活動に対し、長野県みどりの少年団連盟を通じて助成するとともに地区事業として実施した少年団の実践活動に対して交付金を交付した。

また、次の交流集会に参加した。

*7/30～8/1 第19回緑の少年団全国大会（福島県郡山市）

県代表少年団 岡谷小学校みどりの少年団

*7/31～8/1 長野県緑の少年団交流集会（下伊那郡松川町）。

県下 20団 少年団員 77名 引率者ほか参加合計115名

2 緑化推進啓発宣伝

緑化思想の普及啓発のため、新聞各社への緑化広告の掲載、テレビ等によるPRを「緑化推進特別強調月間」（4月1日～5月31日）中に「温暖化 緑で止めよう 未来のために」のテーマで行った。

・新聞広告掲載日等 4月1日（朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、産経新聞、中日新聞、リンクイ新聞）

・テレビCM 4/1～4/7・4/28～5/4（28回放送・契約者：テレビ信州）

・街頭募金 5月4日（みどりの日）

長野市TOIGO広場を中心に、みどりの少年団、高校生、協賛・協力団体の皆さん77名で募金の呼びかけをした。

また、各地区緑化推進団体もそれぞれ街頭募金を実施した。

- ・ 緑の羽根、ピンバッジ着胸キャンペーン

緑の羽根着胸について4月1日高校生他で、知事、副知事に依頼した。

3 募金資材の購入

募金活動の効率的な展開を図るため、緑の羽根、募金箱等の募金資材の購入や募金PRのためのチラシ、家庭募金用封筒の作成等を行った。

4 募金活動推進

募金活動の円滑な推進・適正化を図るため、県、県現地機関、地区緑化推進団体等による募金活動推進のため、12月18日に長野市において合同会議を開催し、各地区からの要望や次年度の事業方針などについて協議した。

5 緑の募金公募事業（詳細は別紙による）

特定非営利法人及び要領の要件を満たす団体が、環境緑化、森林の整備、間伐材の利活用、野生動物との共生などを推進するため、運営協議会等の審査で決定された事業に交付金を1事業につき20万円を限度で、24団体に総額3,959千円を交付した。